

2024 年 5 月 1 日

公益財団法人東京 2025 世界陸上財団

東京 2025 世界陸上 500 Days to Go ! 開催まであと 500 日 ! チケット販売概要について

～東京 2025 世界陸上ファン ID 登録受付、本日スタート！～

東京 2025 世界陸上財団は、東京 2025 世界陸上競技選手権大会の開催まであと 500 日の節目である本日、チケット販売概要を発表します。

チケット販売の開始に先立ち、本日より東京 2025 世界陸上公式サイト内で、東京 2025 世界陸上ファン ID 登録受付を開始します。先行販売においてチケットを購入するためには ID 登録が必要です。登録していただいた方には、大会最新情報をメールでお届けします。



東京 2025 世界陸上ファン ID 登録はこちらから

<https://worldathleticstokyo25.com/jp/signup>



詳細は、公式サイト内の「500 日前特設ページ」をご覧ください。

<https://worldathletics.org/jp/competitions/world-athletics-championships/tokyo25/500-days-to-go>



チケット販売概要

■ 東京 2025 世界陸上のチケットの特徴

✓ 多くのチケットが 10,000 円以下で購入可能

総販売枚数約 70 万枚のうち、約 7 割が 10,000 円以下となります。

✓ 2,025 円の企画チケットを各セッションで 2,025 枚販売

より多くの方が気軽に観戦できるよう、決勝が数多く行われるセッションをはじめ、全日程で、子ども・高齢者・障害者を含む家族やグループの方全員が、1 枚 2,025 円で購入可能な企画チケットを各セッションで 2,025 枚販売します（2 名以上での入場が必須）。

■ チケット価格

チケットの価格帯は以下のとおりです。

セッション時間帯		チケット価格帯（税込）
午前		¥ 2,500 ～ ¥ 15,000
平日	午後（夜）	¥ 4,000 ～ ¥ 30,000
土・日・祝日	午後（夜）	¥ 5,000 ～ ¥ 50,000

■ 販売枚数

約 70 万枚

■ 販売方法

大会公式チケット販売サイトを通じて販売するとともに、プレイガイドを活用した販売も実施予定です。

■ 販売開始時期

2024 年夏 プレイガイドでの一次先行販売を予定

2024 年秋 大会公式チケット販売サイトでの二次先行販売を予定

※ 先行販売においてチケットを購入するためには、東京 2025 世界陸上ファン ID 登録が必要です。

※ 一般販売は 2025 年に入ってから行う予定です。

■ その他

- ✓ チケットの申込・購入方法の詳細は、今後決まり次第、東京 2025 世界陸上公式サイト等でご案内します。
- ✓ 大会計画や会場等の準備状況により、販売枚数や販売開始時期等は変更となる場合があります。

2024 年 5 月 1 日

公益財団法人東京 2025 世界陸上財団

東京 2025 世界陸上 500 Days to Go ! 開催まであと 500 日 ! 今年の秋、ボランティア募集を開始します

東京 2025 世界陸上財団では、多くの皆さまに様々な場面でボランティアとしてご活躍いただくため、東京 2025 世界陸上大会におけるボランティアのコンセプト等をまとめました。大会成功に向け、積極的なご応募をお待ちしております！

東京 2025 世界陸上 ボランティアの募集概要

■ ボランティアのコンセプト

✓ 幅広い人材の参加

大会運営に携わる運営ボランティアについて、年齢、国籍、障害の有無等を問わず、幅広い人材が参加

✓ 多様な参画機会の提供

セレモニー等を活用するなど、選手や会場と一体となり、大会に参画する機会を提供

✓ 充実した研修の実施

大会に関する基礎知識や役割別研修等の基礎的な研修に加え、セーフガーディングに関する研修等を実施

⇒東京 2020 大会を契機に浸透したボランティア文化の一層の発展を図り、レガシーとして継承

■ ボランティアの概要

募集人数：3,000 人程度

活動想定：空港・ホテル等における選手案内、競技運営、観客サービス、アンチドーピング、チームサービス、VIP 対応 等

募集方法：一般公募

応募条件：2025 年 4 月 1 日時点で満 18 歳以上の方

※小・中・高校生は別途、大会への参画方法について検討

■ 今後のスケジュール（予定）

2024 年夏 募集要項の公表

2024 年秋 募集開始

■ その他

✓ 大会計画や会場等の準備状況により、募集要項の公表や開始時期等は変更となる場合があります。

2024 年 5 月 13 日
公益財団法人東京 2025 世界陸上財団

東京 2025 世界陸上 大会ロゴが決定！

東京 2025 世界陸上競技選手権大会（東京 2025 世界陸上）の大会ロゴが決定しましたので、お知らせします。

公益財団法人東京 2025 世界陸上財団では、大会ロゴの開発を一般公募により進め、368 点の応募作品について、デザイン専門家、アスリート、公募により選ばれた委員で構成される選定委員会により最優秀作品を選定しました。

大会ロゴ



WORLD ATHLETICS
CHAMPIONSHIPS
T O K Y ● 2 5

WORLD ATHLETICS PARTNERS



大会ロゴデザインについて

■ デザインコンセプト

世界-東京-つながる。をテーマとしたロゴをデザインしました。東京の都市コードである TYO をモチーフとしてストライプで世界のアスリート、日本、東京が結びつく様子をイメージしました。ストライプは陸上トラックのレーンを表しています。スピード感や躍動感もありながら日本の伝統美も感じさせるロゴデザインです。

■ カラーコンセプト

T の黒はいろんな国のカラーを混ぜ合わせた調和、
Y のゴールドは一番を目指す尊さ、
O の赤は日本の日の丸を表しています。

■ デザイン制作者

中川 亮（なかがわ りょう）



プロフィール

- 在住都道府県：東京都
- 職業：クリエイティブディレクター・デザイナー
- 最終学歴：大阪芸術大学芸術学部デザイン学科卒業
- 職歴：大手企業の CI（コーポレートアイデンティティ）、VI（ビジュアルアイデンティティ）、ロゴデザインに携わる。ブランドコンサルティング会社でのロゴデザイン制作、アスリートサポートプログラム・スポーツブランドを手掛ける会社の取締役として企業ブランディング等を担当。1998ー2008、2023ー 個人で「DOT」の名称で CI, ロゴデザイン制作事業を行う。

東京 2025 世界陸上財団会長コメント

■ 尾縣 貢（おがた みつぎ） 東京 2025 世界陸上財団会長

デザインの一般公募、また、ロゴデザイン選定委員会にデザイン専門家、アスリート、そして公募により選ばれた委員の方々にご参加いただくなど、多くの方々にご参加をいただきながら開発した大会ロゴを発表することができ、とても嬉しく思います。このたび発表する大会ロゴが、出場するアスリートを鼓舞するとともに、国内外の多くの方々に親しまれることを期待しています。

選定委員コメント



(左から、住永委員、高井委員、福島委員、木村委員長、秋山委員、末續委員、ホー委員)

■ 委員長

木村 雅彦（きむら まさひこ） 株式会社 GK グラフィックス 代表取締役社長
/ 株式会社 GK デザイン機構 取締役 / グラフィックデザイナー

人々の心に届き記憶に残る大会ロゴを目指して、アスリート、オーディエンス、デザイナーが、それぞれの視点や経験、智恵を結集した審査を行えたことが大きな成果でした。三者が共に学び合うプロセスはとても有意義で、何より楽しいものだったことを記しておきたいと思います。私たちの選んだロゴが、大会の成功を支え、東京から世界に夢や感動、人間の可能性を伝える役割を担うことができればと願っています。

■ 委員

秋山 かおり（あきやま かおり） STUDIO BYCOLOR Inc. 代表取締役 / デザイナー

世界陸上に対する熱い思いがたくさんのお応募作品から感じられました。アスリートの末續さん、福島さんを含め貴重な意見を交わしながら選定した最終案は、日本らしさが伝わりやすい配色、そして開催地東京の都市コードを明瞭且つ美しく扇のパターンとして落とし込んだデザインは多様な展開を想起させ、今回の大会を大いに盛り上げるロゴデザインだと期待できました。大会開催に向けた貴重な一歩に関わらせていただけたことに深く御礼を申し上げます。

WORLD ATHLETICS PARTNERS



ヘンリー ホー (Henry Ho) 株式会社 GTDI 代表取締役 / グラフィックデザイナー

私は海外のデザインを多く制作してきた経験を活かし、国際的な視点をどのように取り入れるかを考えながら楽しく審査させていただきました。今回はデザインのプロであるデザイナーと、スポーツに対する熱意と情熱を持つアスリート、そして観客であり一番ロゴを目にする一般の方々と一緒にロゴを選びました。このような選定プロセスによって、互いの価値観や異なる角度からの視点を対話しながら進めることができ、評価軸が偏ることなく決定できたと思います。

末續 慎吾 (すえつぐ しんご) プロ陸上短距離選手 / 星槎大学特任准教授

この度東京 2025 世界陸上ロゴ選定委員に就任させて頂きありがとうございました。今回、選定委員の皆様との熱い協議により選出されたロゴが今大会を通して世界に向けて発信される事に待ち遠しく心躍る気持ちでいます。そして、選出されたロゴが日本ならびに世界中の方の記憶に残り、東京 2025 世界陸上の成功と歴史に繋る事を心から祈っています。

福島 千里 (ふくしま ちさと) 元陸上短距離選手 / 順天堂大学スポーツ健康科学部特任助教

大会ロゴの選定に携わらせていただき大変光栄でした。今回参加させていただき、ロゴデザインの応募数の多さや選定に関係する方々の多さに驚きと感謝の気持ちでいっぱいになりました。ひとつのロゴが出来上がる背景に触れ、そのプロセスは我々アスリートのパフォーマンスとして表現することと似ているのかなと感じ、とても感動しました。このロゴが選手のパフォーマンスと共に、みなさんの思い出に残り、東京 2025 世界陸上の記憶がいつまでもよみがえるようなきっかけとなることを期待しています。

住永 正 (すみなが ただし) 公募により選ばれた委員 / 会社員

東京 2025 世界陸上ロゴ選定の活動はとても刺激に溢れ、勉強になりました。選ばれたロゴは、将来、2025 大会の熱戦の記憶と共に思い出されるような、陸上らしさと日本らしさを象徴する作品だと感じます。公募期間においても多くのロゴが寄せられました。ロゴ決定のプロセスに携わった全ての方に感謝しています。これからは本大会の一ファンとして大会を楽しみに待つと共に、大会が活力を人々に提供できることを祈っています。

高井 美希 (たかい みき) 公募により選ばれた委員 / 会社員

この度は東京 2025 世界陸上ロゴ選定委員に選んでいただき、ありがとうございました！
ただの陸上競技好きな私ですが、貴重な経験や学びを得、素敵なロゴを選べたのではないかと感じています。それは委員長をはじめ、選定委員の皆さんと有意義な時間を過ごせた事が一番大きな要因かと思います。
一日でも早く選ばれたロゴを通じて東京 2025 大会が陸上競技ファンのみならず、たくさんの人とワクワクを共有できたらうれしいです。

大会ロゴ開発プロセスについて

時期	プロセス
2023 年 11 月 30 日	大会ロゴデザイン、公募委員の募集開始
2023 年 12 月 25 日	公募委員応募締切（応募総数：29 人）
2024 年 1 月 15 日	大会ロゴデザイン応募締切（応募総数：368 点）
	要件確認（募集要項に反するデザインを除外）
2024 年 1 月 29 日	予備選定会（デザインの観点から絞り込み）
2024 年 2 月 21 日	一次選定委員会（上位作品を選定）
2024 年 3 月	WA 承認→商標調査
2024 年 3 月 22 日	二次選定委員会（1 作品を選定）

大会ロゴ開発方針について

■ 方針 1：人々に親しまれ、多くの参画を得られる

→気運醸成や都民参画の機会とするため、デザイン案の一般公募を実施

→選定委員会の委員の一部を公募により選出

■ 方針 2：未来を担う子供たちが、世界陸上に参加できる

→ジュニア陸上選手の「東京 2025 世界陸上への期待、陸上競技、東京開催への思い」を、募集のコンセプトに反映

■ 方針 3：東京、日本の魅力を世界に向けて発信する

→開催地である東京、日本を象徴するデザイン（芸術、文化、建築等）を反映

WORLD ATHLETICS PARTNERS



未来を担う子供たちが世界陸上に参加する取組について

当財団では、昨年 11 月の大会ロゴデザイン募集にあたり、ジュニア陸上選手へのインタビューを行いました。その声をご紹介します。

■ 東京 2025 世界陸上に期待すること

- 日本や東京のすばらしさを世界に伝えられる大会
- できるだけ多くの国が参加し、多くの国の人に見てもらえる大会
- 国境やジェンダーの垣根を越えて、人種差別のない、選手平等の大会
- 様々なものが止まっていたコロナ禍からの再起動を示す大会
- 高齢者の方や小さな子供を含めて幅広い層のお客さんに見てもらえて、見ている全員が応援、熱中できる大会
- 見てくれた人が陸上に触れるきっかけ、興味を持ってもらえるきっかけになる大会
- 立場関係なく協力しあい、一体感のある大会
- スポーツマンシップを大切に汗も涙も輝く大会



■ 大会ロゴに期待すること

- 東京らしさや日本らしさが表現されたロゴ
- 東京や日本の魅力、文化、伝統、風景、風土、季節などが表現されたロゴ
- 日本らしさもあるけど世界の人たちにも受け入れられるロゴ
- 陸上競技の情熱があふれるロゴ
- 多様性が表現されたロゴ

